

問5 Kさんは、基本的人権や国の政治について調べたことを発表するために、次のメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

人々は、これまで①人権の保障を実現するための努力を積み重ね、その成果を②法という形で残してきました。日本では、こうした成果をふまえて制定された日本国憲法で、③基本的人権をすべての国民に保障すると定めています。

国の政治では、私たちは④選挙で国会議員などを選んでいきます。また、国の権力が一つの機関に集中しないように、⑤三権分立のしくみが採用されています。

(ア) ——線①に関して、次の文a～dのうち、人権思想の発達の歴史について正しく説明したものを読み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a ロックは『社会契約論』を著し、民主政治を主張した。
- b モンテスキューは『法の精神』を著し、三権分立を主張した。
- c イギリスで定められたマグナ＝カルタは、社会権の考え方を確立した。
- d フランス人権宣言は、人は生まれながら自由かつ平等であるとうたった。

1. a, c 2. a, d 3. b, c 4. b, d

(イ) ——線②に関して、次の資料は、イギリスで出された『権利(の)章典』の一部である。この資料から読み取れることについて説明した文X、Yと、法についての説明文a、bの読み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

第1条 議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。

第5条 国王に請願することは臣民の権利であり、この請願を理由に監禁したり裁判にかけたりすることは違法である。

読み取れること	X 国王であっても、みずからの判断だけで勝手に法律を廃止する行為は認められない。
	Y 国王が、臣民の請願を理由に臣民を監禁したり、裁判にかけたりすることは認められている。
説明文	a 法の支配とは、権力者が法をつくって国民の自由や権利を制約することである。
	b 日本国憲法の内容に反する国内の法律、命令・規則は無効である。

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb

- (ウ) —— 線③に関して、次の事例は、人権の対立が問題となった裁判について説明したものである。
この事例中の —— 線で示した内容に関係が深いと考えられる日本国憲法の条文を、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

事例

作家のAさんが、実在するBさんをモデルとする小説を発表し、その中で、Bさんの同意なく、Bさんの私生活を明らかにする描写をおこなった。Bさんは名誉がそこなわれたとして、Aさんと出版社を相手に、損害賠償と出版差し止めを求めて裁判をおこした。裁判所は、Aさんと出版社の主張を退けて、Bさんのプライバシーの権利を認める判決を下した。

1. 集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。
 2. すべて国民は、個人として尊重される。
 3. 学問の自由は、これを保障する。
 4. 財産権は、これを侵してはならない。
- (エ) —— 線④に関して説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 日本の参議院議員通常選挙は、小選挙区比例代表並立制がとられている。

Y 選挙で議席を獲得した政党のうち、政権を担当する政党は与党とよばれ、それ以外の政党は野党とよばれる。

1. X：正 Y：正
 2. X：正 Y：誤
 3. X：誤 Y：正
 4. X：誤 Y：誤
- (オ) —— 線⑤について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 内閣は裁判所に対して、弾劾裁判所の設置をおこなう。
2. 国会は裁判所に対して、最高裁判所長官の指名、その他の裁判官の任命をおこなう。
3. 裁判所は内閣に対して、内閣不信任の決議をおこなう。
4. 裁判所は国会に対して、法律の違憲審査をおこなう。

問6 Kさんは、日本国憲法について調べたことを、次のカードⅠ～カードⅢにまとめた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ

日本国憲法は第1章で「天皇」について規定しています。次の文は、現在の天皇の即位の儀式の際のことばの一部です。

さきに、日本国憲法及び皇室典範特例法の定めるところにより皇位を継承いたしました。ここに「即位礼正殿の儀」を行い、即位を内外に宣明いたします。

上皇陛下が三十年以上にわたる御在位の間、常に国民の幸せと世界の平和を願われ、いかなる時も国民と苦楽を共にされながら、その御心を御自身のお姿でお示しになってきたことに、改めて深く思いを致し、ここに、国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国及び日本国民統合の「あ」としてのつとめを果たすことを誓います。

カードⅡ

日本国憲法は第2章で「戦争の放棄」について規定しています。次の文は、日本国憲法第9条の条文です。

- ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

カードⅢ

日本国憲法には、憲法改正の手続きに関する条文があります。次の表は、憲法の改正に関する意識調査の結果の一部を示したものです。

表

第2問 あなたは、いまの憲法を改正する必要があると思いますか。改正する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。	第3問-1〔第2問で1の人に〕それはなぜですか。最もあてはまる理由を、次の4つから、1つ選んでください。	第3問-2〔第2問で2の人に〕それはなぜですか。最もあてはまる理由を、次の4つから、1つ選んでください。
1. 改正する必要があると思う…………… 33.1% 2. 改正する必要はないと思う…………… 20.3 3. どちらともいえない 42.3 4. わからない、無回答 4.4 (回答=1533人)	1. アメリカに押しつけられた憲法だから…………… 7.1% 2. プライバシーの権利や環境権など、新たな権利を盛り込むべきだから…………… 13.6 3. 国の自衛権や自衛隊の存在を明確にすべきだから…………… 19.1 4. 日本を取りまく安全保障環境の変化に対応するため必要だから… 54.4 5. その他…………… 3.0 6. わからない、無回答…………… 2.8 (回答=507人)	1. すでに国民の中に定着しているから…………… 16.4% 2. 基本的人権が守られているから…………… 16.4 3. 戦争の放棄を定めた憲法9条を守りたいから…………… 55.6 4. アジア各国などとの国際関係を損なうから…………… 3.9 5. その他…………… 3.2 6. わからない、無回答…………… 4.5 (回答=311人)

(日本放送協会「憲法に関する意識調査 単純集計結果」(2021年)をもとに作成)

(ア) カードⅠ中の「あ」にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

(イ) カードⅡに関して、次の文は、自衛隊や自衛権について説明したものである。この文中の「い」にあてはまる語句をアルファベット3字で書きなさい。また、「う」にあてはまるものを、あとのA、Bの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

○日本の防衛を目的とする自衛隊は、近年は、国際貢献の一環として、国際連合による「い」に参加するため、海外に派遣されるようになりました。また、自然災害の際の被災地支援にあたる災害派遣の活動も重要です。

○政府は、それまで憲法の制約上、行使できないとしてきた、「う」集団的自衛権を、2015年の法改正によって限定的に行使できることとしました。このことに対しては、日本国憲法第9条の範囲をこえているとして、反対する意見もあります。

- A 日本と密接な関係にある国が攻撃を受けたときに、その国と共同で対応する
- B 日本が外国から自国の領土を攻撃されたときに反撃する

(ウ) カードⅢに関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) 表から読み取れることについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 「改正する必要はないと思う」と回答した人の半分以上は、その理由として、「日本を取りまく安全保障環境の変化に対応するため必要だから」と回答している。
2. 「改正する必要があると思う」と回答した人のうち、その理由として、「新たな権利を盛り込むべきだから」と回答した人は、50人以上である。
3. 回答者の半分以上は、「改正する必要があると思う」と回答している。
4. 第3問-1で「アメリカに押しつけられた憲法だから」と回答した人と、第3問-2で「アジア各国などとの国際関係を損なうから」と回答した人は、ほぼ同数である。

(ii) 日本国憲法の改正について、次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 憲法改正原案が衆議院と参議院の両方で出席議員の3分の2以上の賛成を得れば、国会は、憲法改正を発議することができる。

Y 憲法改正の発議を受けておこなわれる国民投票において、最低限、有効投票の3分の2以上の賛成があれば、憲法改正案が承認される。

- | | |
|------------|------------|
| 1. X：正 Y：正 | 2. X：正 Y：誤 |
| 3. X：誤 Y：正 | 4. X：誤 Y：誤 |

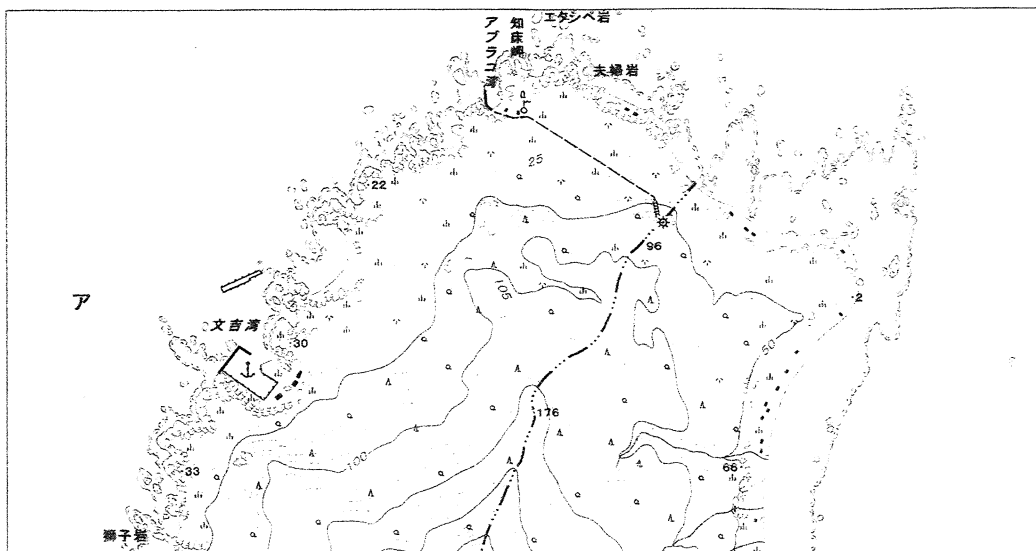
問7 Kさんは、北海道を題材に調べ学習をおこない次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 知床半島について

知床半島は、北海道の東部にある半島です。次の地形図は、知床半島の一部を示したものです。

地形図



(「2万5千分の1の地形図 国土地理院作成(平成30年発行)」一部改変)

知床半島周辺は、地形図上のアで示した「あ」に押しよせる流水が育む、豊かな海洋生態系と原始性の高い陸域生態系の相互関係に特徴があることが評価され、2005年に「知床」として世界自然遺産に登録されました。

2 北海道でおこったできごと

次のメモ1は、北海道に関係の深い歴史上のできごとについてまとめたものです。

メモ1

京都の鳥羽・伏見で始まった二つの勢力の戦いは、戦場を次第に東北方面へと移しながら、最後は北海道の函館で一方が降伏したことで、終結しました。

3 北海道の産業

次のメモ2は、北海道の産業についてまとめたものです。

メモ2

北海道は、農産物や水産物の生産量が他の都府県よりも多く、生産物の多くを道外に移送しています。また、農産物や水産物をもとにした六次産業化を進め、経済の活性化に生かす試みが続けられています。

- (ア) 地形図から読み取れることについて説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 標高約80mのところに灯台がある。

Y 北海道の支庁の境界線(————)は尾根に沿って引かれている。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

- (イ) レポート中の「あ」にあてはまる、地形図上のアで示した海の名称として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 日本海 2. 太平洋 3. オホーツク海 4. 東シナ海

- (ウ) メモ1で示されたできごとの名称X、Yと、このできごとがおこったころの社会の様子について説明した文a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

名 称	X 西南戦争	Y 戊辰戦争
社会の 様子	a 明治維新が本格的に始まった。	
	b 政府への批判が武力によるものから、自由民権運動などの言論によるものを中心となった。	

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb

- (エ) 次の文は、メモ2で示された内容について説明したものである。これについて、あとの各問いに答えなさい。

北海道は、道内で消費される食料にしめる、い食料の割合である食料自給率が47都道府県中最も高くなっています。また、六次産業化とは、第一次産業、第二次産業、第三次産業を結びつけ、新たな産業を生み出す取り組みのことで、国から都道府県にお金が出されています。

- (i) 文中の「い」にあてはまる内容を、生産という語句を用いて、6字以上10字以内で書きなさい。
(ii) ———線について説明したものとして最も適するものを、次のA、Bの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

A 国から地方公共団体に支払われるお金には、地方交付税交付金などがある。

B 国から地方公共団体に支払われるお金には、地方税などがある。